

臨床研究推進セミナー

対象

臨床研究に関わる全ての方向け
(どなたでもご参加いただけます)

2025年9月9日(火)
17:00 ~ 18:00

講師： 神戸大学大学院医学研究科
内科系講座小児科学分野 教授
野津 寛大 先生

近年の遺伝学的検査手法の発達により、今や遺伝学的検査は日常診療の一部となっており、そのアクセスは非常に簡単になっており、保険診療でも様々な検査ができるようになっております。また治験においても、患者の遺伝学的検査を求められることが度々あります。では皆さん、遺伝学的検査を提出して、報告書が返却され、「病的バリエントが同定された」と記載されていた場合、その記載を正しく理解できてますでしょうか？報告書には「ミスセンスバリエント」、「ナンセンスバリエント」、「スプライスサイトバリエント」など記載されてますが、その意味が理解できてますでしょうか？

本講演では臨床に携わる皆さんが必ず知っておかなければならない遺伝学的知識に関して共有し、正しく検査をオーダーでき、正しく報告書を読み解くことができるよう、必要な知識に関して解説します。同時に遺伝学的検査が臨床に果たす意味や、倫理的問題に関して解説します。

受講希望の方へ

本セミナーは、ライブ配信にて開催いたします。

9月8日(月)までに下記URLもしくはQRコードよりご登録下さい。

申込URL：

<https://redcap-t1.med.kobe-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=HAP8L8AJYA>

神戸大学 臨床研究推進セミナー

検索

参加費：無料



☞ (学内連絡) 本セミナーは、臨床研究従事者等の年2回の必修講習に含まれます！

このセミナーは、業務上必須のものではありませんので、原則、所定労働時間外であったとしても超過勤務手当は支給されません。ただし、上司からの業務命令(指示)を受けた場合は超過勤務手当が支給されますので、申告してください。

なお、「神戸大学大学院医学研究科又は医学部附属病院における臨床研究従事者等に関する教育・研修にかかる実施要項」で規定されている、臨床研究従事者等が受講すべき教育・研修として本セミナーを選択し、上司からの承認を得て受講する場合(各年度2回まで)、所定労働時間外の受講については超過勤務手当が支給されますので、申告ください。

遺伝子に強くなる！
— 遺伝子・遺伝学的検査を理解する —

臨床研究推進センター

ホームページ

<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/ctr/researcher/seminar.html>

【お問い合わせ】

神戸大学医学部附属病院 臨床研究推進センター
教育研修部門

TEL：078-382-6849

e-mail : ctrcedu-seminar@med.kobe-u.ac.jp

